

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者の日常の様子や活動内容が伝わりやすい取り組みができにくい状況にあり、利用者や家族が意見や要望を伝えやすい機械の創出ができていない	利用者の方の日頃の様子が伝わるように写真入りのお便りの作成を季節ごとに発行する	季節ごとのお便りにグループホームふる里の家での利用者の様子がより伝わるようにする。	12ヶ月
2		外出がコロナの感染防止のため必要最低限となっている	施設の敷地内にて気分転換を図り、季節を肌で感じていただけるようにする	敷地内の庭が広いので、椅子や机などを設置し、お茶の時間をつくり気分転換を図る。また、季節ごとに咲く花などで、季節の移ろいを感じていただけるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。